



龍ヶ岳小 学校だより
令和8年9月1日発行
第7号



2学期が始まりました



45日間の夏休みを終え、2学期が始まりました。久しぶりに子供たちの顔や話から、充実した夏休みだったのだろうと感じています。しかし、7月28日に発生した「令和8年熊本地震」においては、夕方の時間帯で子供たちが過ごしていた場所も異なり、それぞれに今までにない不安と恐怖の中で過ごすこととなりました。また地震による影響で建物等への被害、終日の断水や時間断水も1日を生活するのに大変な日々を送られたことと思います。臨時号でお知らせしましたように、学校は大きな被害もなく、2学期をスタートさせることができ、ホッとほしております。本日9月1日は防災の日です。今後の学校教育活動の中でも大きな地震が起こりうると共通理解を図り、子供も大人も安全に過ごすことに務めます。保護者の皆様には、起こってはほしくありませんが、大きな地震等自然災害による児童引き渡しも想定範囲に入れていただき、本校の学校教育活動へのご協力とご支援をお願いいたします。

さて、2学期は学習面、体育面、文化面などたくさんの活動があります。一つ一つの活動に丁寧に取り組み、『うんと考え、自分の力でがんばる』龍っ子を育てていきたいと思ひます。

また、報道等でもありますように、熱中症や新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等にも最大限の留意を払い、学校としてできる対応していきます。お子さんに体調不良の兆しがあつた場合は、学校から連絡しますので、体調回復に向けて対応をお願いします。引き続き、2学期も保護者の皆様、地域の皆様の、本校への教育活動に対するご理解とご支援をお願いいたします。

始業式の話

「りゅうがたけ」小学校の合い言葉とともに、2学期は2つのことをがんばってほしいと提案しました。

1. 『そろえて ぴったり!』(靴・道具・姿勢をそろえる)

靴箱の靴のかかと、机の上の文房具、座るときの足の裏、姿勢、列など、自分の身の回りのことを「ぴったり」そろえます。

「見た目をそろえる」ことは、一見小さな行動に見えますが、実は自分の心や頭の中を整理し、落ち着いて過ごすための第一歩です。目に見える環境が整うことで、落ち着いた行動をとり、安心して学校生活を送ることができるようになります。

2. 『きいて にっこり!』(相手の顔を見て、心を寄せて聴く)

話している人(先生や友達)に顔を向け、手をとめて最後まで聴く姿を目指します。相手の話を最後までしっかり「聴く」ことは、すべての学習(基礎学力)の土台であり、お互いを大切にしようとする人間関係のスタートラインです。「聴いてもらえた」という安心感があるクラスでは、子どもたちは自然と笑顔(にっこり)となり、認め合いながら成長していくことができます。

子どもたちの発達や成長のスピードは一人ひとり異なります。急に難しいルールや我慢を求めるのではなく、まずは「目に見える具体的な行動(そろえる・姿勢を正す)」から一つ一つスモールステップで取り組み、「できた瞬間」を逃さず褒めて認める指導を、全校体制で徹底してまいります。

ご家庭におかれましても、もし「靴が揃っていない」「学習用具を揃えた」「話を聞けた」場面がありましたら、「よくできたね」「気持ちがいいね」と、ぜひ一緒に喜んであげてください。

小さな「ぴったり」「にっこり」の積み重ねが、子どもたちの確かな自信へと繋がっていくことを願っています。

<今後の主な予定> ※変更になることがあります

9月 8日(火) リーディングスキルテスト5年

9月18日(金) 不審者避難訓練

10月1・2日(木・金) 修学旅行6年

PTAプール開放

～子供たちの笑顔がいっぱい～

子供たちが夏休みに入り、PTA活動のプール開放を行いました。朝の気温が高くないうちの実施でしたが、保護者の皆様には熱中症対策を取っていただきながらの活動となりました。多くの子供たちが利用し、笑顔がたくさん見られました。今年度は救命救急講習の在り方も見直しを行い、持続可能な活動ができるように試みました。地震のため後半は開放を中止しましたが、保護者の皆様の思いは子供たちに伝わっているものと思います。ご協力いただき、ありがとうございました。

地域未来塾～自分の力を高めるために～

市教育委員会の事業で、今年も2人の先生をお迎えし、5・6年生の地域未来塾を行いました。一人一人が課題にしっかり向き合い、2時間みっちり学習を行いました。この事業も2日間の開催でしたが、地震により、残りの課題は自宅で取り組みとなりました。学習する機会を設けていただき、大変ありがたいです。

